

「コソヴォ問題」の問題化

百瀬 亮司

大阪大学 世界言語研究センター

コソヴォ自治州

- セルビア共和国内の一行政区域
- 現在、人口の90%以上がアルバニア人
- 7%程度のセルビア人、その他少数民族
ロマ、ボスニア人、モンテネグロ人など

コソヴォ自治州

- 正式名称 Republic of Kosovo (20082月～)
- Autonomous Province of Kosovo and Metohija

アルバニア人

- narodとnarodnost
= nationとnationality
- Narod: 共和国を形成する南スラヴ人
- Narodnost: 域外に故国を持つ集団
→ Jugoslavijaの構成nationではない
→ 自治州: 共和国に劣る「二級市民」的感覚

アルバニア人の権利拡充

- Šiptarの公式使用禁止
- 地域名がKosovo i Metohija→Kosovo
- アルバニア国旗の掲揚の許可
- プリシュティナ大学の設立

1974年憲法体制下のコソヴォ

- 共和国と同様の権利の享受

自前の憲法の発効

連邦中央への代表の派遣

立法権、警察権、金融政策の執行

一方で、離脱の権利は持たない

1981年のデモ

- 1981年3月11日、プリシュティナ大学の学生食堂における、学生の不満が発端
- 小規模な抗議活動に学生が集結
→ 夜半まで続く活動に
- コソヴォの共和国への昇格を謳う
- 3月下旬、4月頭にも類似のデモ、暴動

1981年デモへの反応

- 反革命的で、許されない行動
- 国外機関の関与を指摘

デモに続く報道

- セルビア人移住の問題
- アルバニア本国の存在感
- コソヴォとアルバニアのつながり